

令和7年度

**秋季入学（令和7年10月入学）
高知工科大学大学院工学研究科**

学 生 募 集 要 項

< 一 般 選 拔 >

< 社 会 人 特 別 選 拔 >

< 長 期 履 修 プ ロ グ ラ ム >

修 士 課 程

博 士 後 期 課 程



高知工科大学

KOCHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

アドミッション・ポリシー ～入学者受入れ方針～

高知工科大学は「大学のあるべき姿を常に追求し、世界一流の大学を目指す」ことを目標として掲げています。この目標に賛同し、来るべき社会に活躍できる高度技術者・高度研究者になるという強い意志と情熱を持ち、勉学意欲のある人を求めます。

【修士課程】

大学院工学研究科博士前期課程（修士課程）は、専門知識を特化させる機会を提供し、自ら目的を達成する実践的力量や応用力を重視し、独創性、自己表現力とともに多様性を許容する柔軟な資質を養い、高度な専門的職業人を養成することを目的としております。本課程には8の履修コースがあり、各コースの教育の理念・目標を理解するとともに、その技術分野への高い関心と志望動機・目的意識をもち、修士の学位を修めることのできる基礎学力と研究力を有していると認められる人の入学を希望しています。

入学者選抜では、口頭試問を含む面接試験と提出された書類から学修を希望する専門分野の基礎学力と論理的な思考能力、目的意識、研究力等を総合的に評価します。

【博士後期課程】

大学院工学研究科博士後期課程は、資質を高度化・専門化し、自ら問題を発掘しそれを解決する高度な能力を備え、また研究者としての考究力を身につけ、課程での研究課題に限定されない未知の分野へ挑戦する意欲的な人材を養成することを目的としております。本課程には3つの履修コースがあり、各コースの教育の理念・目標を理解するとともに、その技術分野への高い関心と志望動機・目的意識をもち、博士の学位を修めることのできる専門的な学力と高度な研究力を有していると認められる人の入学を希望しています。

入学者選抜では、口頭試問を含む面接試験と提出された書類から学修を希望する専門分野の高次な知識と論理的な思考能力、目的意識、高度な研究力等を総合的に評価します。

カリキュラム・ポリシー ～教育課程編成・実施方針～

カリキュラム・ポリシーはWebページに掲載しています。

【修士課程】

<https://www.kppuc.ac.jp/regulations/rule/829.html>



【博士後期課程】

<https://www.kppuc.ac.jp/regulations/rule/822.html>



ディプロマ・ポリシー ～卒業認定・学位授与方針～

ディプロマ・ポリシーはWebページに掲載しています。

【修士課程】

<https://www.kppuc.ac.jp/regulations/rule/817.html>



【博士後期課程】

<https://www.kppuc.ac.jp/regulations/rule/818.html>



目 次

■ 令和7年度大学院秋季入学試験の概要	1
■ 修士課程 [秋季入学]	
一般選抜/社会人特別選抜	2～3
長期履修プログラム ※最長10年間在学できるプログラム	4～5
■ 博士後期課程 [秋季入学]	
基盤工学コース/起業マネジメントコース (一般選抜/社会人特別選抜)	6
社会人特別コース (社会人特別選抜) ※短期学位取得コース	7
■ 特待生選抜について (博士後期課程)	8
■ 出願手続	9～10
■ 出願資格審査について	10～12
■ 受験および修学上の配慮を必要とする場合の事前相談	12
■ 受験上の注意	12
■ 合格発表	13
■ 入学手続	13～14
■ 授業料	15
■ ティーチングアシスタント (T A) 制度について	15
■ 給付奨学金について (博士後期課程)	15
■ 博士の学位授与に係る論文等の公表について	15
■ 個人情報保護について	16

問い合わせ先 高知県公立大学法人 高知工科大学 入試課
〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185
電話 0887-57-2222

令和7年度大学院秋季入学試験の概要

1 研究科・専攻

- (1) 研究科：工学研究科
- (2) 専攻：基盤工学専攻

2 コース・募集人員・選抜区分

課程	コース	募集人員 ※1	選 抜 区 分				
			一般選抜	社会人 特別選抜	長期履修 プログラム	特待生選抜 ※2	外国人留学生 特別選抜※3
修士課程	知能機械・航空宇宙工学コース	若干名	○	○	○	/	○
	電子・光工学コース						
	建築・都市デザインコース						
	理工学コース						
	情報学コース						
	デジタルイノベーションコース						
	起業マネジメントコース						
	高度教育実践コース						
博士後期課程	基盤工学コース	若干名	○	○	/	○	○
	起業マネジメントコース		○			○	
	社会人特別コース		/			/	

※1 募集人員は、一般選抜、社会人特別選抜、長期履修プログラム、特待生選抜、外国人留学生特別選抜を合計したものです。

※2 特待生選抜の入試概要については、8ページを参照してください。

※3 外国人留学生特別選抜の入試概要については、大学Webサイト「入試情報」→「大学院入試情報」をご参照ください。

3 試験日等日程 ※出願および入学手続書類は締切日の17:00までに必着のこと

課程	コース	選抜区分	出願期間	試験日	合格発表	入学手続期間
修士課程	知能機械・航空宇宙工学コース	一般選抜 社会人特別選抜 長期履修プログラム	令和7年5月23日(金) ↓ 令和7年5月30日(金)	令和7年6月21日(土)	令和7年6月26日(木)	令和7年6月27日(金) ↓ 令和7年7月7日(月)
	電子・光工学コース					
	建築・都市デザインコース					
	理工学コース					
	情報学コース					
	デジタルイノベーションコース					
	起業マネジメントコース					
	高度教育実践コース					
博士後期課程	基盤工学コース	一般選抜 社会人特別選抜				
	起業マネジメントコース					
	社会人特別コース	社会人特別選抜				

■ 修士課程 [秋季入学] 【一般選抜／社会人特別選抜】

1 コース・選抜区分・募集人員

コース	選抜区分	募集人員
知能機械・航空宇宙工学コース 電子・光工学コース 建築・都市デザインコース 理工学コース 情報学コース デジタルイノベーションコース 起業マネジメントコース 高度教育実践コース	一般選抜 社会人特別選抜	若干名

2 出願資格

(1) 一般選抜

次の①～⑩のいずれかに該当する者。なお、高度教育実践コースへ出願する者は①～⑩のいずれかに該当し、かつ⑩にも該当する者。

- ① 大学を卒業した者、または令和7年9月30日までに卒業見込みの者
- ② 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者、または令和7年9月30日までに授与される見込みの者
- ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、または令和7年9月30日までに修了見込みの者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または令和7年9月30日までに修了見込みの者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または令和7年9月30日までに修了見込みの者
- ⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者、または令和7年9月30日までに授与される見込みの者
- ⑦ 専修学校の専門課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または令和7年9月30日までに修了見込みの者
- ⑧ 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- ⑨ 学校教育法第102条第2項の規定により他大学大学院に入学した者であって、本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもの
- ⑩ 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和7年3月31日までに22歳に達したもの
- ⑪ 教育職員免許法第4条に定める普通免許状（一種免許状に限る。）を有する者、または令和7年9月30日までに一種免許状を取得見込みの者
高度教育実践コースに一種免許状を取得見込みで出願し合格した者が、令和7年9月30日までに一種免許状を取得できない場合は、合格取消となります。

※ 上記⑨、⑩の出願資格については、出願に先立ち出願資格審査を行いますので、10～12ページの「出願資格審査について」を参照してください。

(2) 社会人特別選抜

上記(1)の出願資格を満たし、有職者であるか、または大学を卒業後2年以上の実務経験がある者。

3 選抜方法

一般選抜	面接（口頭試問を含む）および提出書類を総合して判定します。
社会人特別選抜	面接（口頭試問を含む）および提出書類（経歴書を含む）を総合して判定します。

(注) 本学学士課程から引き続き修士課程に進学しようとする者で本学が定める手続きを行い試験免除が許可された者については、入学試験および提出書類の一部を免除します。

4 指導希望教員について

(1) 指導可能な教員については次のURLをご参照ください。

URL : <https://www.kochi-tech.ac.jp/about/organization/members03.html>

(2) 本学大学院工学研究科の教授・准教授・講師（特任含む）以外の教員および、入学から2年以内に定年退職予定の教員を指導教員として希望することは、原則としてできません。



5 出願期間・試験日等

※出願および入学手続き書類は締切日の17:00までに必着のこと

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続き期間
令和7年5月23日(金) ∩ 令和7年5月30日(金)	令和7年6月21日(土)	令和7年6月26日(木)	令和7年6月27日(金) ∩ 令和7年7月7日(月)

▶出願手續および出願書類等については、9～10ページを参照してください。

▶合格発表、入学手續については、13～14ページを参照してください。

▶本学学士過程から引き続き修士課程に進学しようとする者も、試験免除の有無にかかわらず出願する必要があります。

6 試験科目・配点・試験時間

コース	科目等	出題範囲	配点	合計	試験時間
知能機械・航空宇宙工学コース	面接	機械工学および航空工学に関する口頭試問を含む。	300	400	30分
	提出書類	提出書類に基づいて、入学希望コースに関する分野の専門的な知識や技術の技量を総合的に評価する。	100		
電子・光工学コース	面接	電磁気学、回路学に関する内容の口頭試問を含む。	300	400	30分
	提出書類	提出書類に基づいて、入学希望コースに関する分野の専門的な知識や技術の技量を総合的に評価する。	100		
建築・都市デザインコース	面接	土木工学および建築学に関する口頭試問を含む。	300	400	30分
	提出書類	提出書類に基づいて、入学希望コースに関する分野の専門的な知識や技術の技量を総合的に評価する。	100		
理工学コース	面接	理工学（応用物理、機能化学、生命情報のいずれかの専門分野）に関する口頭試問を含む。	300	400	30分
	提出書類	提出書類に基づいて、入学希望コースに関する分野の専門的な知識や技術の技量を総合的に評価する。	100		
情報学コース	面接	口頭試問を含む面接および提出書類に基づいて、情報学分野の知識や技量を総合的に評価する。なお、口頭試問は以下の範囲から出題する。 ・数学（微分・積分、線形代数、フーリエ解析） ・情報基礎（情報代数、離散数学、信号理論基礎、情報理論基礎、情報システム概論、論理回路）	400	400	30分
	提出書類				
デジタルイノベーションコース	面接 提出書類	口頭試問を含む面接および提出書類に基づいて、総合的に評価する。なお、口頭試問を含む面接では以下の内容を中心に質問する。 ①入学志望動機・目標 ②挑戦意欲 ③研究計画 ④下記分野のいずれかへの関心・理解 ・データサイエンスのビジネス分野およびデータエンジニアリング分野 ・経営学のイノベーション分野および経営情報システム分野 ・地域科学の計画マネジメント分野および応用システム分析分野	400	400	30分
起業マネジメントコース	面接 提出書類	口頭試問を含む面接および提出書類に基づいて、総合的に評価する。なお、口頭試問を含む面接では以下の内容を中心に質問する。 ①入学志望動機・目標 ②経営等への関心・理解 ③挑戦意欲 ④研究計画	400	400	30分
高度教育実践コース	面接 提出書類	口頭試問を含む面接および提出書類に基づいて、総合的に評価する。なお、口頭試問は以下の範囲から出題する。 ・教育学 ・教育心理学	400	400	30分

7 試験時間

面接	9:00～18:00
----	------------

※試験当日の集合時間は、出願時に登録しているメールアドレスに通知します。

8 試験会場

高知工科大学香美キャンパス	高知県香美市土佐山田町宮ノ口185
---------------	-------------------

■ 修士課程 [秋季入学] 【長期履修プログラム】

※長期履修プログラムは、最短2年6ヶ月、最長10年間に在学できるプログラムです。
授業料は履修登録ごとに納入（15ページ参照）となります。

1 コース・選抜区分・募集人員

コース	選抜区分	募集人員
知能機械・航空宇宙工学コース 電子・光工学コース 建築・都市デザインコース 理工学コース 情報学コース デジタルイノベーションコース 起業マネジメントコース 高度教育実践コース	長期履修プログラム	若干名

2 出願資格

次の（１）、（２）のいずれかを満たす者で、下記の①～⑩のいずれかに該当する者。なお、高度教育実践コースへ出願する者は①～⑩のいずれかに該当し、かつ⑩にも該当する者。

- （１）企業等に雇用されている者もしくは雇用の見込みがある者、または自ら事業を行っている者もしくはその計画を有している者
- （２）その他長期履修を必要とする事由があると本学学長が認める者

- ① 大学を卒業した者、または令和7年9月30日までに卒業見込みの者
- ② 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者、または令和7年9月30日までに授与される見込みの者
- ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、または令和7年9月30日までに修了見込みの者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または令和7年9月30日までに修了見込みの者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または令和7年9月30日までに修了見込みの者
- ⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者、または令和7年9月30日までに授与される見込みの者
- ⑦ 専修学校の専門課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または令和7年9月30日までに修了見込みの者
- ⑧ 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- ⑨ 学校教育法第102条第2項の規定により他大学大学院に入学した者であって、本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- ⑩ 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年3月31日までに22歳に達したもの
- ⑪ 教育職員免許法第4条に定める普通免許状（一種免許状に限る。）を有する者、または令和7年9月30日までに一種免許状を取得見込みの者
高度教育実践コースに一種免許状を取得見込みで出願し合格した者が、令和7年9月30日までに一種免許状を取得できない場合は、合格取消となります。

※ 上記⑨、⑩の出願資格については、出願に先立ち出願資格審査を行いますので、10～12ページの「出願資格審査について」を参照してください。

3 選抜方法

面接（口頭試問を含む）および提出書類（経歴書を含む）を総合して判定します。

4 指導希望教員との事前協議について

- （１）指導可能な教員については次のURLをご参照ください。
URL : <https://www.kochi-tech.ac.jp/about/organization/members03.html>
- （２）本学大学院工学研究科の教授・准教授・講師（特任含む）以外の教員および、入学から2年以内に定年退職予定の教員を指導教員として希望することは、原則としてできません。
- （３）本プログラムへの志願者は、出願の前に指導を希望する本学大学院教員と受け入れの可能性について協議してください。



5 出願期間・試験日等

※出願および入学手続書類は締切日の17:00までに必着のこと

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
令和7年5月23日(金) ↓ 令和7年5月30日(金)	令和7年6月21日(土)	令和7年6月26日(木)	令和7年6月27日(金) ↓ 令和7年7月7日(月)

- ▶ 出願手続および出願書類等については、9～10ページを参照してください。
- ▶ 合格発表、入学手続については、13～14ページを参照してください。

6 試験科目・配点・試験時間

コース	科目等	出題範囲	配点	合計	試験時間
知能機械・航空宇宙工学コース	面接	機械工学および航空工学に関する口頭試問を含む。	300	400	30分
	提出書類	提出書類に基づいて、入学希望コースに関する分野の専門的な知識や技術の技量を総合的に評価する。	100		
電子・光工学コース	面接	電磁気学、回路学に関する内容の口頭試問を含む。	300	400	30分
	提出書類	提出書類に基づいて、入学希望コースに関する分野の専門的な知識や技術の技量を総合的に評価する。	100		
建築・都市デザインコース	面接	土木工学および建築学に関する口頭試問を含む。	300	400	30分
	提出書類	提出書類に基づいて、入学希望コースに関する分野の専門的な知識や技術の技量を総合的に評価する。	100		
理工学コース	面接	理工学（応用物理、機能化学、生命情報のいずれかの専門分野）に関する口頭試問を含む。	300	400	30分
	提出書類	提出書類に基づいて、入学希望コースに関する分野の専門的な知識や技術の技量を総合的に評価する。	100		
情報学コース	面接	口頭試問を含む面接および提出書類に基づいて、情報学分野の知識や技量を総合的に評価する。なお、口頭試問は以下の範囲から出題する。 ・数学（微分・積分、線形代数、フーリエ解析） ・情報基礎（情報代数、離散数学、信号理論基礎、情報理論基礎、情報システム概論、論理回路）	400	400	30分
	提出書類				
デジタルイノベーションコース	面接 提出書類	口頭試問を含む面接および提出書類に基づいて、総合的に評価する。なお、口頭試問を含む面接では以下の内容を中心に質問する。 ①入学志望動機・目標 ②挑戦意欲 ③研究計画 ④下記分野のいずれかへの関心・理解 ・データサイエンスのビジネス分野およびデータエンジニアリング分野 ・経営学のイノベーション分野および経営情報システム分野 ・地域科学の計画マネジメント分野および応用システム分析分野	400	400	30分
起業マネジメントコース	面接 提出書類	口頭試問を含む面接および提出書類に基づいて、総合的に評価する。なお、口頭試問を含む面接では以下の内容を中心に質問する。 ①入学志望動機・目標 ②経営等への関心・理解 ③挑戦意欲 ④研究計画	400	400	30分
高度教育実践コース	面接 提出書類	口頭試問を含む面接および提出書類に基づいて、総合的に評価する。なお、口頭試問は以下の範囲から出題する。 ・教育学 ・教育心理学	400	400	30分

7 試験時間

面接	9:00～18:00	※試験当日の集合時間は、出願時に登録しているメールアドレスに通知します。
----	------------	--------------------------------------

8 試験会場

高知工科大学香美キャンパス	高知県香美市土佐山田町宮ノ口185
---------------	-------------------

※長期履修プログラムの学生は、入学後、休学申請はできず、また入学を許可されたコース以外への転コース、通常の2年課程への異動はできませんのでご留意ください。

■博士後期課程 [秋季入学] 基盤工学コース／起業マネジメントコース 【一般選抜／社会人特別選抜】

1 コース・選抜区分・募集人員

コース	選抜区分	募集人員
基盤工学コース 起業マネジメントコース	一般選抜 社会人特別選抜	若干名

2 出願資格

(1) 一般選抜

次のいずれかに該当する者

- ① 修士の学位もしくは専門職学位を有する者、または令和7年9月30日までに授与される見込みの者
- ② 外国において修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者、または令和7年9月30日までに授与される見込みの者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者、または令和7年9月30日までに授与される見込みの者
- ④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者、または令和7年9月30日までに授与される見込みの者
- ⑤ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、または令和7年9月30日までに授与される見込みの者
- ⑥ 外国の学校、上記④の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験および審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者、または令和7年9月30日までに認められる見込みの者
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- ⑧ 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者、令和7年3月31日までに24歳に達したもので、令和7年3月31日までに24歳に達したもので

※上記⑦、⑧の出願資格については、出願に先立ち出願資格審査を行いますので、10～12ページの「出願資格審査について」を参照してください。

(2) 社会人特別選抜

上記(1)の出願資格を満たし、有職者であるか、大学院修士課程または大学院博士前期課程を修了後2年以上の実務経験がある者

3 選抜方法

一般選抜	面接（口頭試問を含む、60分程度）および提出書類を総合して判定します。【配点：100点】
社会人特別選抜	面接（口頭試問を含む、60分程度）および提出書類（経歴書を含む）を総合して判定します。【配点：100点】

4 指導希望教員との事前協議について

- (1) 指導可能な教員については次のURLをご参照ください。
URL : https://drive.google.com/file/d/1W2v1ctkyLdKnv00775hTjCPVQo6tmghA/view?usp=drive_link
- (2) 入学から3年以内に定年退職予定の教員を指導教員として希望することは、原則としてできません。
- (3) 志願者は、出願の前に指導を希望する本学大学院教員と受け入れの可能性について協議してください。



5 出願期間・試験日等

※出願および入学手続書類は締切日の17:00までに必着のこと

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
令和7年5月23日(金) } 令和7年5月30日(金)	令和7年6月21日(土)	令和7年6月26日(木)	令和7年6月27日(金) } 令和7年7月7日(月)

▶ 出願手続および出願書類等については、9～10ページを参照してください。

▶ 合格発表、入学手続については、13～14ページを参照してください。

6 試験時間

面接	9:00～18:00	※試験当日の集合時間は、出願時に登録しているメールアドレスに通知します。
----	------------	--------------------------------------

7 試験会場

高知工科大学香美キャンパス	高知県香美市土佐山田町宮ノ口185
---------------	-------------------

■博士後期課程 [秋季入学] 社会人特別コース

【社会人特別選抜】 ※短期学位取得コース

1 コース・選抜区分・募集人員

コース	選抜区分	募集人員
社会人特別コース	社会人特別選抜	若干名

2 出願資格

有職者であるか、大学院修士課程または大学院博士前期課程を修了後2年以上の実務経験がある者で、次のいずれかに該当する者

- ① 修士の学位もしくは専門職学位を有する者、または令和7年9月30日までに授与される見込みの者
- ② 外国において修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者、または令和7年9月30日までに授与される見込みの者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者、または令和7年9月30日までに授与される見込みの者
- ④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者、または令和7年9月30日までに授与される見込みの者
- ⑤ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、または令和7年9月30日までに授与される見込みの者
- ⑥ 外国の学校、上記④の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験および審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者、または令和7年9月30日までに認められる見込みの者
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- ⑧ 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、令和7年3月31日までに24歳に達したもの

※上記⑦、⑧の出願資格については、出願に先立ち出願資格審査を行いますので、10～12ページの「出願資格審査について」を参照してください。

3 選抜方法

学位論文予備審査、試問試験および提出書類（経歴書を含む）を総合して判定します。【配点：100点】

4 指導希望教員との事前協議について

- (1) 指導可能な教員については次のURLをご参照ください。
URL： https://drive.google.com/file/d/1W2v1ctkyLdKny00775hTjCPVQo6tmghA/view?usp=drive_link
- (2) 入学から3年以内に定年退職予定の教員を指導教員として希望することは、原則としてできません。
- (3) 志願者は出願の前に指導を希望する本学大学院教員と受け入れの可能性について協議してください。
- (4) 修士課程を標準修了年限（2年）を満たさずに早期終了した者は、出願前に入試課までご連絡ください。



5 出願期間・試験日等

※出願および入学手続書類は締切日の17:00までに必着のこと

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
令和7年5月23日(金) } 令和7年5月30日(金)	令和7年6月21日(土)	令和7年6月26日(木)	令和7年6月27日(金) } 令和7年7月7日(月)

▶出願手続および出願書類等については、9～10ページを参照してください。

▶合格発表、入学手続については、13～14ページを参照してください。

6 試験時間

9：00～18：00

※試験当日の集合時間は、出願締切後にお知らせします。

7 試験会場

高知工科大学香美キャンパス

高知県香美市土佐山田町宮ノ口185

■ 特待生選抜について（博士後期課程）

本学大学院博士後期課程には、特に優秀な博士後期課程の学生に対し就学を奨励するための特待生制度があります。

1 SSP特待生選抜

博士後期課程特待生制度（Special Scholarship Program: SSP）では、毎年春と秋、優秀な博士後期課程学生を、日本を含む全世界から募集、選抜しています。学生には生活費相当額の奨学金が支給されるため、経済的負担・不安を抱えることなく、学位取得を目指すことができます。

特待生制度の適用を受けるには、特待生選抜に出願し、合格する必要があります。

（1）特待内容

- ①入学検定料免除 15,000円
- ②入学料免除 300,000円
- ③授業料全額免除 年間535,800円
- ④月150,000円の給付奨学金
- ⑤渡日金 150,000円（出願時、国外に住む外国人に限る）

※特待生制度の適用期間は3年間です。ただし、本学学則第23条の懲戒に該当したとき、特待生の研究成果の評価が特待生として相応しくないと認められたとき、その他、特待生として相応しくない行為が認められたときには、特待生としての資格が取り消されます。

（2）特待生選抜の詳細について

本制度および出願手続・選抜方法等の詳細については、下記Webサイトをご参照ください。

「<https://www.kochi-tech.ac.jp/english/admission/ssp/outline.html>」

2 CSC-KUT特待生選抜 ※基盤工学コースのみ

学位（博士）取得を目的に本学への入学を目指す中国人留学生向けの特待生制度です。

本学と「中国国家留学基金管理委员会」（Chinese Scholarship Council: CSC）との協定に基づく制度で、志願者は本学およびCSC両方に出願し、合格する必要があります。本制度は中国において修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された中国人学生のみが対象です。（授与見込みの者も含む）

（1）本学からの特待内容（CSCからの奨学金は別途CSCの定めにより支給）

- ①入学検定料免除 15,000円
- ②入学料免除 300,000円
- ③授業料全額免除 年間535,800円
- ④月50,000円の給付奨学金
- ⑤渡日金 150,000円

（2）特待生選抜の詳細について

本制度および出願手続き・選抜方法等の詳細については、下記Webサイトをご参照ください。

「https://www.kochi-tech.ac.jp/english/admission/csc_kut_scholarship_program/outline.html」

※CSCの募集要項については、CSCのWebサイトをご参照ください。

■ 出願手続

- 1 出願書類** ●のある書類は、各選抜区分に必要な提出書類です。ただし、本学学士課程から引き続き修士課程に進学しようとする者で、本学が定める手続きを行い試験免除が許可された者については、「自己推薦書」「卒業（見込）証明書」「成績証明書」「研究概要」の提出を免除します。

課程	選抜区分	入学志願票 ・写真票	自己 推薦書	卒業（見込）証明書 （修了（見込）証明書）	成績 証明書	研究概要	長期履修 学 生 申 請 書	長 期 履 修 計 画 書	経 歴 書	一種免許状の写し （見込証明書） ※高度教育実践 コースのみ
修士課程	一 般 選 抜	●	●	●	●	英文または 日 本 文 で A 4 1 枚 程 度	/	/	/	●
	社会人特別選抜								●	●
	長期履修プログラム								●	●
博士後期課程	一 般 選 抜	●	●	●	●	英文で A 4 2 枚 程 度	/	/	/	/
	社会人特別選抜								●	/

〈出願書類詳細〉

	修士課程	博士後期課程
入 学 志 願 票 ・ 写 真 票	インターネット出願サイトより入学検定料支払手続完了後にダウンロードできます。 A 4サイズ（カラー）で印刷してください。	
自 己 推 薦 書	本学Webサイト「入試情報」→「大学院入試情報」→「募集要項」より様式をダウンロードし、 A 4サイズで印刷後、 <u>自筆</u> で記入のうえ提出してください。	
卒業（見込）証明書 （修了（見込）証明書） 成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学の学長（学部長）等が作成し、<u>厳封したもの</u>を提出してください。 （※ただし学内進学者は厳封不要） 出願資格②に該当する者は、次の書類を提出してください。 <ol style="list-style-type: none"> 学位授与証明書または学位授与申請受理証明書 大学改革支援・学位授与機構に学位授与申請をした際に提出した成績に関する書類 出願資格⑨、⑩に該当する者で「出願資格審査」の際に提出している場合は不要です。 出願資格認定書の写しを提出してください。 ※出願資格により、出願資格を証明する他の書類を提出していただくことがあります。 不明点については入試課（TEL：0887-57-2222）までお問い合わせください。 	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学の学長（研究科長）等が作成し、<u>厳封したもの</u>を提出してください。 出願資格⑦、⑧に該当する者で「出願資格審査」の際に提出している場合は不要です。 出願資格認定書の写しを提出してください。 ※出願資格により、出願資格を証明する他の書類を提出していただくことがあります。 不明点については入試課（TEL：0887-57-2222）までお問い合わせください。
研 究 概 要	現在までの研究内容または入学後の研究計画の概要を英文または日本語で記載したもの（A 4サイズ1枚程度）を提出してください。（様式は定めない。受験者の氏名を右上に記入。）	現在までの研究内容または入学後の研究計画の概要を英文で記載したもの（A 4サイズ2枚程度）を提出してください。 社会人特別コースへの出願者は、学位論文予備審査における研究骨子となります。（様式は定めない。受験者の氏名を右上に記入。）
長 期 履 修 学 生 申 請 書	長期履修プログラムの出願者は、本学Webサイト「入試情報」→「大学院入試情報」→「募集要項」より様式をダウンロードし、A 4サイズで印刷後、提出してください。	/
長 期 履 修 計 画 書	長期履修プログラムの出願者は、本学Webサイト「入試情報」→「大学院入試情報」→「募集要項」より様式をダウンロードし、A 4サイズで印刷後、提出してください。 ※長期履修計画書どおりに必ず履修しなければならないというわけではありませんが、 事前に指導予定教員と充分協議した上で計画し、指導予定教員の署名・押印済みの計画書を提出してください。	/
経 歴 書	本学Webサイト「入試情報」→「大学院入試情報」→「募集要項」より様式をダウンロードし、A 4サイズで印刷後、提出してください。 その他活動歴（研究歴、受賞歴、作品、資格、免許、特技等）については、それを証明する書類の写しを添付してください。 出願資格審査の際に学習歴・実務経験等申告書を提出している場合は不要です。 ※一般選抜の出願者は提出する必要はありません。	/
一 種 免 許 状 の 写 し （ 見 込 証 明 書 ）	高度教育実践コースの志願者のみ提出してください。	/

※書類自筆の際、消えるペン（フリクションボールペンなど）は使用不可です。万年筆や黒のボールペンを使用してください。
 ※各種証明書類について、改氏名があった場合は、新・旧両方の氏名が確認できる資料として戸籍謄（抄）本、住民票、運転免許証等の写しを提出してください。

2 出願書類の留意事項

長期履修プログラム（修士課程）および博士後期課程に出願する場合は、必ず出願の前に指導を希望する本学大学院教員と受け入れの可能性について協議してください。また、博士後期課程社会人特別コースに出願予定の方で、修士過程を標準修了年限（2年）を満たさずに早期終了した者は、出願前に入試課までご連絡ください。

- (1) **入学検定料 15,000円** ※出願受付後は一度納入された入学検定料は返還しません。
- (2) **出願書類提出先 〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185 高知工科大学 入試課**
- (3) **出願書類は書留速達で送付してください。出願期間の締切日17:00必着です。**
- (4) 出願用封筒は、市販の封筒（角形2号）を使用し、前面に所定の**封筒貼付用宛名シート**を貼り付けてください。（封筒貼付用宛名シートは、インターネット出願サイトより入学検定料支払手続完了後にダウンロードできます。）
- (5) **出願書類の不足、誤記入等の場合、出願を受け付けることができませんので注意してください。**
- (6) 一度提出された書類は返還しません。
- (7) 出願書類へ記入した住所に変更が生じた場合は、ただちに入試課へ申し出るとともに郵便局へ転居届を提出してください。合格通知、入学手続書類等はすべて出願時に登録している住所に送付します。

インターネット出願について

インターネット出願に関する詳細は、『インターネット出願利用ガイド』をご確認ください。

★掲載場所

本学Webサイト「入試情報」→「大学院入試情報」→「募集要項」

URL:<https://www.kochi-tech.ac.jp/admission/requirement/graduate-school.html>



■ 出願資格審査について

大学院において、修士課程の出願資格⑨または⑩、博士後期課程の出願資格⑦または⑧により出願を希望する方は、出願に先立ち、出願資格審査を受ける必要があります。審査の結果、出願資格を認定された場合に限り、出願が認められます。出願資格審査に申請される場合は事前に必ず入試課までご連絡ください。

出願資格審査の実施要領は、以下のとおりです。

1 申請期限

申請期限：令和7年4月18日（金）必着

2 申請方法

次の書類をそろえ、申請期限までに次ページの申請先に提出してください。審査に必要な書類がそろっていない場合、申請を受け付けることができませんので十分留意してください。

[申請書類]

- (1) 出願資格審査申請書（本学所定の様式。Webサイトよりダウンロード）
- (2) 生年月日を確認できる公的書類またはその写し
- (3) その他必要書類

◆修士課程の出願資格⑨で出願しようとする場合

- ・在籍する大学院の成績証明書
- ・出身大学の成績証明書
- ・学習歴・実務経験等申告書（本学所定の様式。Webサイトよりダウンロード）

※成績証明書は、在籍する大学院の学長（研究科長）および出身大学の学長（学部長）が作成し**厳封したもの**。

◆修士課程の出願資格⑩で出願しようとする場合

- ・最終学校の成績証明書
- ・最終学校の卒業（修了）証明書
- ・学習歴・実務経験等申告書（本学所定の様式。Webサイトよりダウンロード）
- ・個人の学習歴を証明する書類（該当者のみ）
- ・審査申請時の直近の就労（ただし継続して3ヶ月以上就労しているものに限る。）を証明する書類（該当者のみ）
- ・活動経験等を証明する書類（該当者のみ）
- ・資格等を有することを証明する書類（該当者のみ）

※成績証明書および卒業（修了）証明書は、最終出身校が作成し**厳封したもの**。

◆博士後期課程の出願資格⑦で出願しようとする場合

- ・出身大学の卒業証明書または外国の学校教育における16年の課程を修了したことを証明する書類
- ・学習歴・実務経験等申告書（本学所定の様式。Webサイトよりダウンロード）
- ・大学、研究所等における2年以上の研究期間を証明する書類（原本）
- ・大学、研究所等における研究の成果等を証明する書類

※卒業（修了）証明書は最終出身校が作成し厳封したもの。

◆博士後期課程の出願資格⑧で出願しようとする場合

- ・最終学校の成績証明書
- ・最終学校の卒業（修了）証明書
- ・学習歴・実務経験等申告書（本学所定の様式。Webサイトよりダウンロード）
- ・個人の学習歴を証明する書類（該当者のみ）
- ・審査申請時の直近の就労（ただし継続して3ヶ月以上就労しているものに限る。）を証明する書類（該当者のみ）
- ・研究実績、活動経験等を証明する書類（該当者のみ）
- ・資格等を有することを証明する書類（該当者のみ）

※成績証明書および卒業（修了）証明書は最終出身校が作成し厳封したもの。

〔本学所定の様式について〕

本学所定の様式については、本学Webサイト「入試情報」→「大学院入試情報」→「出願資格審査」
「<https://www.kochi-tech.ac.jp/admission/examination/>」よりダウンロードしてください。
ダウンロードができない場合は、入試課（TEL：0887-57-2222）へお問い合わせください。



3 申請先および問い合わせ先

〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185
高知工科大学 入試課 TEL：0887-57-2222

※申請書類を郵送する場合は、必ず書留速達とし、封筒表に「出願資格審査申請書類在中」と朱書きしてください。

4 審査方法

高知工科大学の出願資格審査委員会において、提出された書類により審査します。なお、提出された書類以外に必要なに応じ追加の書類の提出を求められることがあります。

5 審査基準

- (1) 修士課程の出願資格⑨で出願しようとする場合
出身大学および在籍する大学院における成績ならびに取得した資格等を総合的に判断します。
- (2) 修士課程の出願資格⑩で出願しようとする場合
最終学校卒業（修了）後における学習歴、社会における実務経験、海外における国際団体等での活動経験等を総合的に判断します。
- (3) 博士後期課程の出願資格⑦で出願しようとする場合
大学卒業後または外国の学校教育における16年の課程修了後の大学、研究所等での研究成果等を総合的に判断します。
- (4) 博士後期課程の出願資格⑧で出願しようとする場合
最終学校卒業（修了）後における研究・学習歴、社会における実務経験、海外における国際団体等での活動経験を総合的に判断します。

6 審査結果の通知

審査結果は、申請者宛に郵送により通知します。

7 入学者選抜試験の受験について

「出願資格認定書」の交付を受けた方は、出願時に、当該出願資格認定書の写しを添付してください。

8 その他

- (1) 出願資格の認定は、入学者選抜（可否）とは別のものです。
- (2) 出願資格認定書は、次年度以降も有効ですが、「卒業（修了）見込」で認定を受けた方は、当該教育機関を卒業（修了）した証明書を提出できる場合に限りです。
- (3) 出願資格認定後、出願資格審査の対象となった事項について、事実と異なることが判明したときは、当該認定を取り消します。

■ 受験および修学上の配慮を必要とする場合の事前相談

障がい等を有する等、受験上および修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者は、出願に先立ち、それぞれの選抜区分における出願開始の2週間前までに入試課（TEL：0887-57-2222）に相談してください。なお、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合も事前相談が必要です。

■ 受験上の注意

1 受験票

- (1) 受験票は、インターネット出願サイトより入学検定料支払手続完了後にダウンロードできます。試験当日までに印刷（カラー）し、大切に保管してください。また、**試験当日は、受験票を必ず持参してください。**
- (2) 試験当日に受験票を忘れてたり紛失した場合は、係員へ申し出て、指示を受けてください。

2 試験室への入退室

- (1) 入室時間までに面接控室へ入室してください。
- (2) 面接控室へ入室したら、指定された席に着席し、受験票は机上の受験番号シールの手前に置いてください。
- (3) 入室時間に遅刻した者は受験できません。
ただし、自然災害等不可抗力による遅刻の場合は、特別措置を講じることがありますので、ただちに係員へ申し出てください。
- (4) 係員に用件のある場合は、黙って挙手してください。
- (5) 試験開始後、試験時間が終了するまで退室できません。
- (6) 「面接」では、各自の試験が終了すれば退室となります。

3 受験上の注意

- (1) 試験会場においては、係員および試験監督者の指示に従ってください。
- (2) スマートフォン等（ウェアラブル端末含む）は面接控室に入る前に、アラーム機能等を解除し、電源を切り、身につけずにカバン等に入れてください。また、これらは、時計として使用できません。時計が必要な者は通信機能のない腕時計を持参してください。
- (3) 時計のアラーム機能は必ず解除してください。
- (4) 必要のないものは、カバン等に入れて係員の指示する場所に置いてください。
- (5) 不正行為があると認められた受験者に対しては、直ちに受験を停止させ退出を命じます。

4 その他の注意

- (1) 試験会場の場所、交通所要時間等を試験日前日までに確認しておいてください。ただし、試験当日まで建物内に立ち入ることはできません。試験日前日の午後からキャンパス内に試験室等の配置図を掲示します。
- (2) 宿泊が必要な者は受験者各自で手配してください。
- (3) 試験当日に昼食の準備が必要な場合は、出願時に登録しているメールアドレスに通知します。
- (4) 面接の待ち時間が長くなる可能性があります。書籍等、適宜ご準備ください。

■合格発表

1 合格発表日時

各合格発表日の午前10時

2 発表方法

下記へ合格者の受験番号を掲示します。

本学Webサイト 「入試情報」→「大学院入試情報」→「合格発表」

「https://www.kochi-tech.ac.jp/admission/r_public/」



注1) 電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

注2) 合格者の受験番号について、学内掲示は行っておりません。

3 合格通知書等の送付

合格者には、合格通知書および入学手続書類等を本人宛（出願時に登録している住所）に書留速達で郵送します。

■入学手続

- (1) 入学手続には、「入学料および学生教育研究災害傷害保険料等の納入」と「入学手続書類の提出」があります。各選抜区分の入学手続期間内に入学料および学生教育研究災害傷害保険料等を納入し、入学手続書類を提出してください。
- (2) 入学手続期間内に入学手続を行わなかった者は、入学を辞退したものとみなします。

1 入学料の納入

- (1) 合格者には入学料振込依頼書を合格通知書とともに送付しますので、入学手続期間内に入学料を納入してください。納入方法はその際に通知します。
- (2) 一度納入された入学料は返還しません。
- (3) 入学料について改訂が行われた場合には、改訂時から新入学料が適用されます。

【入学料】

修士課程 博士後期課程	高知県内在住者 ※1	150,000円
	高知県外在住者 ※2	300,000円

- ※1 入学を許可された学生または当該学生の配偶者もしくは一親等の親族で、入学手続完了日の6ヶ月前から引き続き高知県内に住所を有することが住民票または住民票と戸籍謄本等で確認できる者（入学手続時に証明書類を提出していただきます。）
- ※2 高知県内在住者以外の者

注) 本学学士課程から引き続き修士課程に入学する場合または本学卒業生もしくは修了生が長期履修学生として修士課程に入学する場合は入学料は免除されます。

2 学生教育研究災害傷害保険料等の納入

学生教育研究災害傷害保険料および学研災付帯賠償責任保険料(納入時期：入学時)

修士課程 (長期履修プログラム以外)	学生教育研究災害傷害保険料 1,750円	計 2,430円
	学研災付帯賠償責任保険料 680円	
修士課程 (長期履修プログラム)	学生教育研究災害傷害保険料 2,600円	計 3,620円
	学研災付帯賠償責任保険料 1,020円	
博士後期課程 (社会人特別コース以外)	学生教育研究災害傷害保険料 2,600円	計 3,620円
	学研災付帯賠償責任保険料 1,020円	
博士後期課程 (社会人特別コース)	学生教育研究災害傷害保険料 1,000円	計 1,340円
	学研災付帯賠償責任保険料 340円	

入学生には、教育研究活動中の不慮の事故(課外活動を含む)および対人・対物事故(インターンシップ、教育実習を含む)に対する補償制度として、「学生教育研究災害傷害保険」および「学研災付帯賠償責任保険」に加入していただきます。保険料は入学時のみの納入で(長期履修プログラムを除く)、保険対象期間は修士課程(長期履修プログラム以外)は2年間、修士課程(長期履修プログラム)および博士後期課程(社会人特別コース以外)は3年間、博士後期課程(社会人特別コース)は1年間です。詳細については、合格通知書とともに送付します。

3 入学手続書類の提出

合格者には、入学手続書類を合格通知書とともに送付します。入学手続期間内に入学手続書類を提出してください。

手続方法はその際に通知しますが、事前に次のものを用意しておいてください。

写 真 1 枚	・提出前3ヶ月以内に撮影したもの(カラー・白黒どちらでも可) ・サイズは縦4cm×横3cm ・正面、上半身、無帽で私服着用(学生証として使用するため)、背景のないもの ・裏に受験番号、合格コース、氏名を記入したもの
卒業(修了)証明書	・卒業(修了)見込みで受験した方のみ必要です。入学手続期間内に発行されない場合は、発行され次第、別途提出が必要となります。
一種免許状の写し	・一種免許状取得見込みで高度教育実践コースを受験した方のみ必要です。入学手続期間内に発行されない場合は、発行され次第、別途提出が必要となります。
在留カードの写し (両 面)	・日本国籍を有しない方のみ必要です。

4 その他納入金

校友会費 20,000円(終身会費)

入学生には、入学手続きとともに、高知工科大学校友会へのご入会をお願いしております。校友会は、「学生生活」「課外活動」「入学・卒業」「会員交流」「地域交流」「大学連携」の充実を目指し、入学後から卒業後まで会員の皆様に様々な支援を行っている組織です。校友会の活動については、「高知工科大学校友会」のホームページをご覧ください。詳細については、合格通知書とともにご案内します。

なお、学内進学の方など、本学に在籍したことがあり、すでに校友会費(平成30年4月以前に納入した方)については、同窓会費および後援会費)を納められている方は除きます。

5 その他

- (1) 入学手続き完了後であっても、入学資格に該当しない事由が生じた場合には、入学できないことがあります。
- (2) 入学手続き後、特別な事情により入学を辞退する者は、事前に入試課(TEL:0887-57-2222)に連絡の上、入学辞退届を令和7年9月30日(火)17:00必着で入試課へ提出してください。
- (3) 上記期限までに入学辞退届を提出した者については、入学金を除いた納入金を返還します。

■ 授業料

【授業料および納入時期】

		納入期限	金額	年額
修士課程 (長期履修プログラム以外) 博士後期課程	1期分授業料	令和7年10月25日まで	267,900円	535,800円
	2期分授業料	令和8年4月25日まで	267,900円	

- (1) 1期分授業料の納入については、入学後に振込依頼書を別途送付いたします。
- (2) 2期分授業料より、入学生が指定する金融機関の預金口座からの口座振替となります。詳細については、後日お知らせいたします。
- (3) 授業料について改訂が行われた場合には、改訂時から新授業料が適用されます。

		納入期限	金額
修士課程 (長期履修プログラム)	科目登録料	履修申請の翌月末日	1単位 33,000円

- ※科目登録料の納入については、履修申請後に振込依頼書を別途送付いたします。
科目登録料について改訂が行われた場合には、改訂時から新科目登録料が適用されます。

■ ティーチングアシスタント (TA) 制度について

大学院に在学する学生は、ティーチングアシスタントとして採用されると、学士課程の授業、実験、演習等の教育補助業務に従事することにより給与を受給できる制度があります。

■ 給付奨学金について (博士後期課程)

大学院博士後期課程では、学生が研究に専念できるよう、給付奨学金を支給し経済的な支援を行う制度があります。対象者は学業、人物ともに優れ、他の学生の模範となる者として認められる者で、教員とともに研究を行う本学博士後期課程の学生です。

種類	給付奨学金	備考
奨学金 A	年間 1,800,000円	月額払い (150,000円) 選抜を行う場合あり
奨学金 B	年間 535,800円	各学期終了後に支給

以下の条件に該当する場合は支給対象から除かれます。

- (1) 授業料免除を受けている者又は生活費等に充当できる給付型奨学金等を受給している者
- (2) 他の団体、企業等から授業料が負担されている者
- (3) 日本学生支援機構による博士後期課程学生への第一種奨学金の家計基準を満たさない者
- (4) 博士後期課程への進学又は入学から起算して3年間を超えて在籍している者 (休学期間を除く)
- (5) 日本学術振興会特別研究員に採択された者
- (6) 高知工科大学大学院博士後期課程特待生規程で定める特待生

※奨学金Aについては上記に加え以下の条件をすべて満たす者に限ります。

- (7) 博士後期課程への進学又は入学時の年齢が30歳以下の者
- (8) 高知工科大学学位規程に規定される博士 (高度研究者) としての修了を目指す者
- (9) 日本学術振興会特別研究員への申請を毎年度行うことを誓約する者

■ 博士の学位授与に係る論文等の公表について

本学では、教育研究成果の電子化およびオープンアクセスの観点から、学位論文等をインターネット上で公表します。

■個人情報保護について

(1) 出願者について、入学までに本学が取得した個人情報は、以下の目的に利用いたします。

- ①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、合格発表、入学手続業務
- ②入学に際してのご案内
- ③個人情報を含まない形での統計のための集計・分析

なお、出願書類に不備等があった場合に、その訂正・補完を迅速に行っていただくため、本学に出願がなされていること、および出願書類に不備等があることを、ご家族に通知する場合があります。

また、上記①～③の目的での利用に際し、業務委託を行うことがあり、委託業者に対して委託の範囲内で、記載された個人情報の全部または一部を提供することがありますが、この場合においても、上記以外の目的で、記載された個人情報を利用することはありません。

(2) 入学者に関しては、上記に加え、以下に基づき個人情報を取り扱います。なお、本学校友会との間で、個人情報の共同利用を行います。

「学生の個人情報の取扱いについて」

<https://www.kochi-tech.ac.jp/disclosure/univ/post-10.html>

